

口腔顎顔面形態学演習

Anatomy of the Oral and Maxillofacial Region Seminar

2 単位 (選択) 1 年 (後期), 2 年 (後期)

北村 清一郎 (授業責任者)・教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

山下 菊治・准教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座, 角田 佳折・助教 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

【授業目的】 口腔顎顔面領域の局所・臨床解剖学的事項や硬組織再生機構を内容として課題を課し、いわゆる「知的生産の技術」を修得させる。

【授業概要】 口腔顎顔面領域の局所解剖学的事項や臨床解剖学的事項について、関連文献を検索し、各事項についての知識を整理して問題点を把握する。ついで問題点を考究し、所見を考察して発表する。この一連の「知的生産の技術」の修得を指導する。硬組織再生機構の研究については、最新の学術論文を抄読し、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する。

【キーワード】 口腔顎顔面領域の局所解剖学, 口腔顎顔面領域の臨床解剖学, 口腔顎顔面領域の再生機構

【履修上の注意】 毎回出席を取り、出席状況も評価の対象とする。

【授業計画】

1~9. 顎顔面口腔領域の局所・臨床解剖学 (発表の準備を行う。) (担当者: 角田 佳折, 北村 清一郎)

10~14. 硬組織再生機構 (発表の準備を行う。) (担当者: 山下 菊治)

15. 発表を行う。 (担当者: 北村 清一郎, 山下 菊治, 角田 佳折)

【成績評価】 発表の内容で評価を行う。

【再試験】 成績不良の場合には再発表させる。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217428>

【連絡先】

⇒ 北村 (口腔顎顔面形態学分野教授室, 088-633-7319, kitamura@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 時間の取れる限り対応する。メールにて時間調整の上、面談して下さい。)

【備考】 特になし。